

Elazzo

SEAT COVER



SUBARU

LEVORG

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

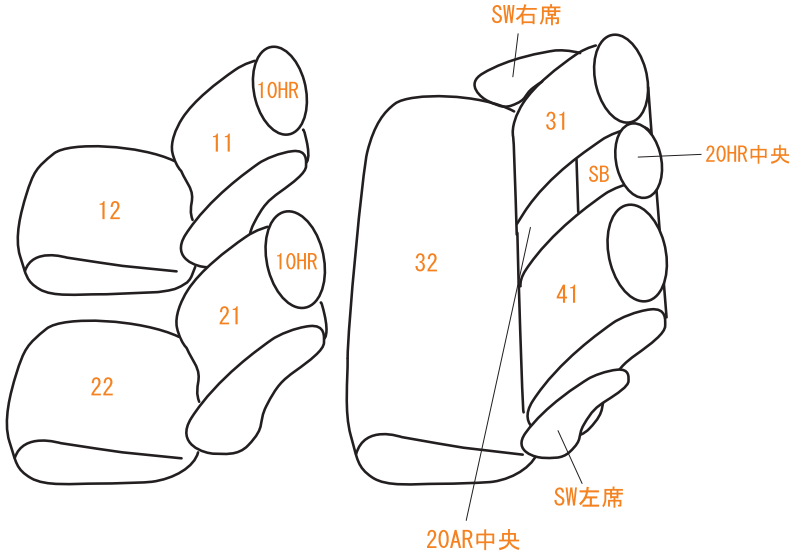
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～8P
1 列目背もたれの装着方法	…> 9P～11P
2 列目座面の装着方法	…> 12P～14P
2 列目背もたれの装着方法	…> 15P～17P
2 列目背もたれ中央の装着方法	…> 18P～20P
2 列目アームレストの装着方法	…> 21P
2 列目サイドパーツの装着方法	…> 22P～24P
ヘッドレストの装着方法	…> 25P～26P
完成図	…> 27P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 28P～29P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (ソケット10mm) ※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



4 裏返していた側面を引き下げます。



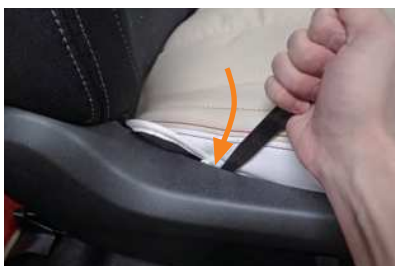
2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



5 カバー外側面の生地をプラスチックカバーの中に入れ込みます。



3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



6 カバー外側面の生地の切り替えし部分をプラスチックカバーの中に入れ込みます。



7 カバー外側面後ろ側の生地をシートのクッションの隙間に入れ込みます。



10 カバー内側面後ろ側の生地をシートのクッションの隙間に入れ込みます。



8 カバー内側面の生地についているマジックテープをシートに直接貼り付けます。
※保護テープが付いている場合は外して下さい。



11 運転席用カバー前側の生地をめくりず。
(助手席用カバーはめくりません)
カバー前側に付いているベルトを座面裏を通して背面側へ引き出します。



9 コンソールとの隙間が狭いですが、下方に引っ張りながらフェルト部分にマジックテープを固定します。
※純正シートのフェルトは固定されていない為、めくれ防止の固定になります。



12 ベルトが通しづらい時は、付属のヘラを使用して通します。
付属のヘラにベルトをテープ等で固定します。



- 13 ベルトはプラスチックカバーとフェルト生地の間を通して背面に引き出します。



- 16 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 14 ベルトはシートレール、配線に干渉しないように通します。
座面裏は金属パーツが多くありますので怪我をしないよう十分ご注意ください。



- 17 ベルトを固定した図です。



- 15 引き出したベルトは5ページ3番で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



- 18 カバー前側の生地に付いているゴム（左右2か所）に付属の金属フックを使用して座面裏の金属部分（任意の箇所）に引っ掛けて固定します。
（運転席のみ）



- 19 金属フックを固定すると図のようになります。
シートを前後にスライドさせて、ゴムがシートレールや配線などに干渉しないか確認して下さい。
(運転席のみ)



- 20 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法



注意

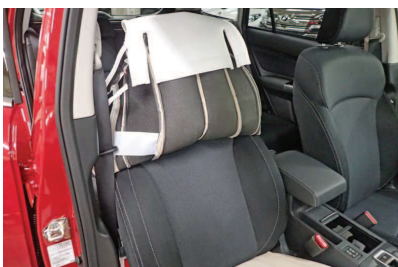
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバー背面のファスナーを開きます。



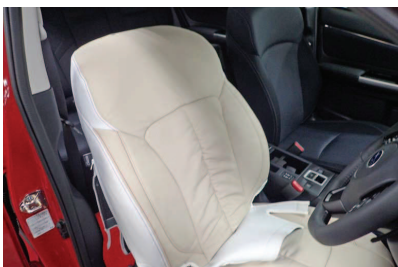
- 4 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。
図のように台座の片側を加工穴にしっかり入れ込み、生地伸びを利用して台座全体を取り出します。



- 2 シートのラインに合わせてながらカバーをシート全体にかぶせます。
肩口の生地が張るまでしっかりとかぶせます。



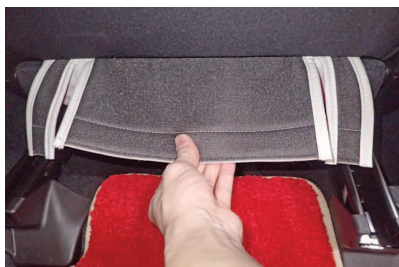
- 5 台座を取り出した図です。
革等の生地の場合は伸びにくいので、少しずつ台座を取り出して下さい。
無理な力が掛かるとカバーが裂ける恐れがありますのでご注意ください。



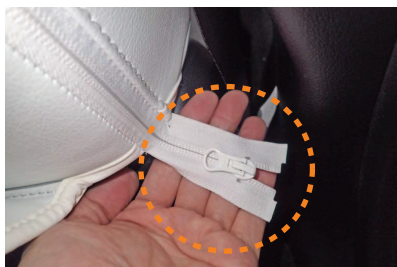
- 3 カバーを引き下げます。



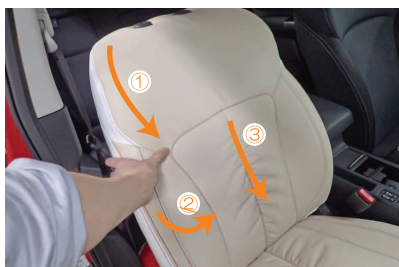
- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



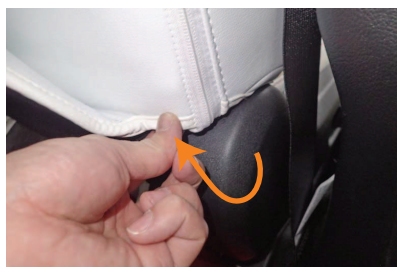
7 9ページ6番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



10 ファスナーの先端まで閉じます。



8 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返して下さい。



11 ファスナーの先端をカバーの内側に入れ込みます。



9 背面のファスナーは生地を内側へ寄せながら、慎重に閉じます。
ファスナーを閉じる際、ベンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



12 7番で引き出した生地と、シート背面の生地をマジックテープで固定します。マジックテープがとどかない場合は7番8番の工程を繰り返して下さい。



注意



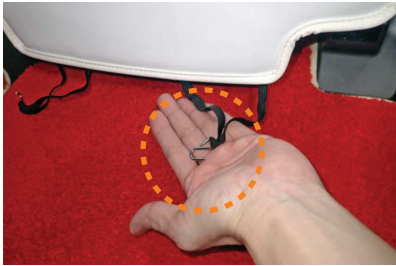
10P ▶ サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



13 マジックテープを固定した図です。



16 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。



14 カバー背面下の生地に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



17 背面の完成図です。



15 金属フックを座面裏の金属部分（任意の箇所）に引っ掛けて固定します。

Step 3

…→ 2列目座面の装着方法



- 1 シート前側下の固定具を矢印の方向へ引いて固定を外します。
固定具はシートを固定した状態では見えにくいので、シートの隙間に手を入れるようにして、固定を外します。



- 2 シートベルトバックルを押し出すようにしてシートから外します。



- 3 シート後ろ側の固定は矢印のように、下方に押しながら手前に引いて外します。
シートと車体は配線で繋がっています。



- 4 シートの下には配線が通っています。



- 5 図のツメ部分を押しながら、矢印の方向へ引いてカプラーを外します。
(計2か所)



- 6 シートを車外の広いスペースへ運び出します。
運び出す際は車体に傷を付けないように、注意して下さい。



7 iso fix用の穴を隠している生地マジックテープを外します。(計4か所)



10 カバー後ろ側の加工穴から配線を取り出します。



8 一部改良後の車両ではiso fix用のプラスチックパーツが付いています。シート背面側からパーツ側面のツメ(○印)を押しながら外します。
※外したプラスチックパーツはシートカバーを装着後、元に戻しません。無くさないように保管して下さい。



11 カバー後ろ側の加工穴から金属バーを取り出します。



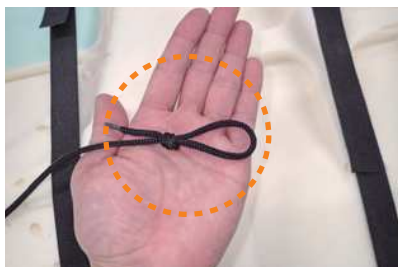
9 カバー裏に付いているベルトをiso fix用の穴に通します。(計4か所)



12 カバー後ろ側の生地をシートにかぶせます。



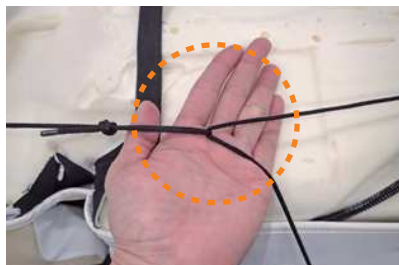
- 13 シート前側までカバーをかぶせます。



- 16 ヒモを固定します。
片側で図のような輪を作ります。



- 14 カバーをシートのラインに合わせて全体にかぶせます。



- 17 作った輪にもう片方のヒモを通し、絞り込み結んで固定します。
強く絞りすぎるとヒモが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 15 シートを裏返して、カバーに付いている5本のベルトを1列目座面と同様に固定します。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
2列目背もたれ、アームレスト、サイドパーツのカバー装着後に車体へ戻します。

Step 4

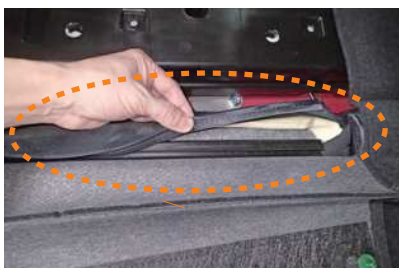
…> 2列目背もたれの装着方法



- 1 シート背面からラゲッジにつながっている生地を固定を外します。生地はラゲッジにピンで固定されていますので、手前に引いて生地ごとピンを外します。



- 2 生地をめくり上げます。



- 3 めくり上げた生地の下に純正シートの生地がブラックで固定されていますので外します。純正の生地は薄いので破らないようご注意ください。



- 4 カバー背面のファスナーを開きます。



- 5 カバーをシートのラインに合わせて全体にかぶせます。リクライニングレバーをカバーの加工穴から取り出します。



- 6 シートベルトガイドをカバーの加工穴から取り出します。図の矢印で示した角を最初に取り出します。(運転席側のみ) 生地を破らないようご注意ください。



- 7 シートベルトガイドを取り出した図です。
(運転席側のみ)



- 10 カバーを引き下げます。



- 8 内側面の金属バーをカバーの加工穴から取り出します。
(運転席側のみ)



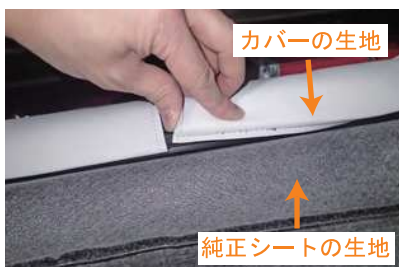
- 11 カバー前側の生地をシートの背面側へ入れ込みます。



- 9 1列目背もたれと同様にヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 12 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。
中央の配線をカバーの切れ目でかわします。



- 13 15ページ3番で外しておいたブラックにカバーのブラックを固定します。固定に使用しない純正のブラックはカバーの内側に入れておきます。



- 16 ファスナーの先端をカバーの内側に入れ込みます。カバー背面下のマジックテープをシートに直接固定します。



- 14 平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



- 17 シート背面のチャイルドシート固定用アンカーの隙間に、ヘラ等を使用して生地を入れ込みます。



- 15 カバー背面のファスナーを生地を内側へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

…> 2列目背もたれ中央の装着方法



- 1 シート背面からラグジュにつがっている生地を固定を外します。ラグジュにピンで固定されていますので、手前に引いて生地ごとピンを外します。



- 2 めくり上げた生地の下に純正シートの生地がブラックで固定されていますので外します。
純正の生地は薄いので破らないようご注意ください。



- 3 カバー背面のファスナーを開きます。カバーをシートのラインに合わせて全体にかぶせます。リクライニングレバーをカバーの加工穴から取り出します。



- 4 1列目背もたれと同様にヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 5 アームレスト収納部の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 アームレスト収納部から生地を引き出します。



7 カバー前側の生地をシートの背面側へ入れ込みます。



10 カバー背面のファスナーを生地を内側へ寄せながら、慎重に閉じます。



8 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



11 ファスナーの先端をカバーの内側に入れ込みます。
カバー背面下のマジックテープをシートに直接固定します。



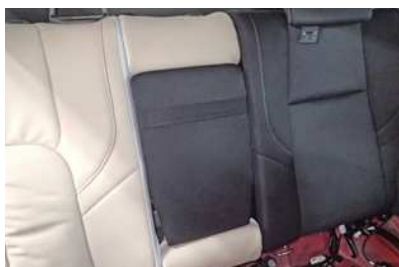
9 2列目背もたれと同様にブラックで固定します。



12 側面のプラスチックパーツにカバーを入れ込みます。



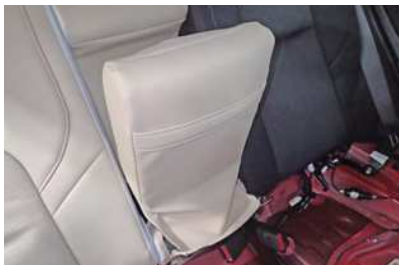
- 13 運転席側と連結する部分をカバーの加工穴から取り出します。プラスチックパーツの下に生地を入れ込みます。



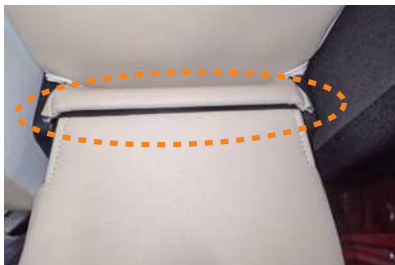
- 14 カバーのラインを整えて、2列目背もたれ中央の完成です。

Step 6

…→ 2列目アームレストの装着方法



- 1 カバーをアームレスト全体にかぶせます。先端の生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 4 引き出した生地が付いているブラフックを固定します。



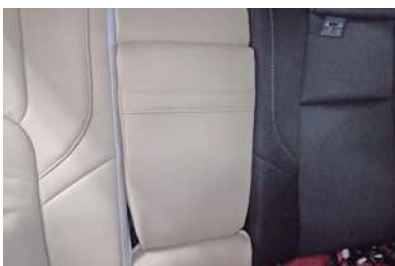
- 2 アームレストを矢印（破線）の方向へ動かしながら背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。



- 5 カップホルダーのフチには生地を入れ込みません。アームレスト本体とカップホルダーとの隙間がないため生地が入りません。



- 3 入れ込んだ生地をアームレスト収納部分から引き出します。



- 6 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

Step 7

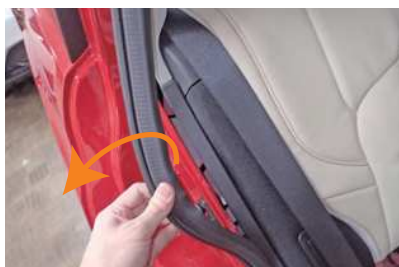
…→ 2列目サイドパーツの装着方法



- 1 ソケットレンチ（10mm）等を使用して2列目サイドパーツの下にあるボルトを外します。



- 4 パーツ上側は○のようなツメで固定されています。



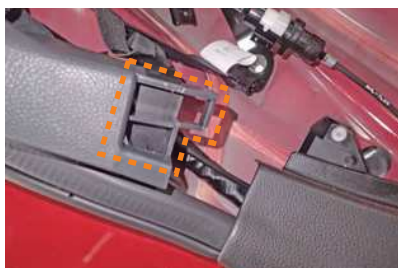
- 2 サイドパーツ外側のゴムパッキンを手前に引いて外します。
※サイドパーツが付いている範囲のみ外します。他の部分は外しません。



- 5 パーツ下側は上方向に引いて外します。



- 3 パーツ上側はツメで2か所（四角の破線）固定されています。ヘラ等を押し込んでテコの要領でツメを外します。



- 6 パーツ下側もツメ（四角の破線）があります。



7 パーツ裏側のネジをプラスドライバーで外します。（計5か所）



10 下側まで包み込むようかぶせます。



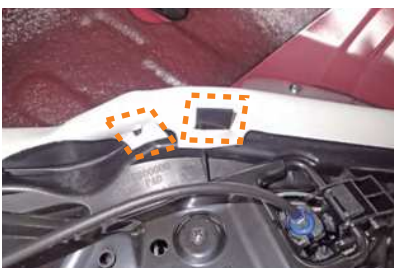
8 ネジを外すとプラスチックパーツが外れます。



11 リクライニングレバーの隙間に生地を入れ込みます。



9 カバーを先端からかぶせます。



12 内側面裏側のツメに生地の加工穴を引っ掛けます。生地の加工穴にプラスチックの突起を通します。



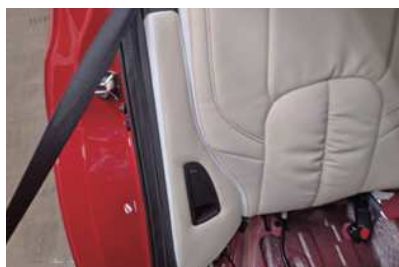
- 13 下裏側のツメに生地加工穴を引っ掛けます。



- 16 生地をプラスチックパーツではさみ込んだ状態で、全てのネジを固定します。外した時と逆の手順でサイドパーツを車体に戻します。
ゴムパッキンを元に戻します。



- 14 外側面の生地をかぶせます。位置合わせとズレ防止のために両面テープを使用すると作業しやすくなります。



- 17 カバーのラインを整えて、2列目運転席側サイドパーツの完成です。助手席側も同様に取り付けます。**ゴムパッキンが元の状態に戻っているか確認して下さい。**（水漏れ等の原因となる恐れがあります。）



- 15 生地をはさみ込みながら、プラスチックパーツをサイドパーツ本体に戻します。ネジの位置からずれないように小さな切れ込みを入れます。（ネジが通るサイズ）



- 18 2列目背もたれ、アームレスト、サイドパーツの取り付け後、2列目座面を車体に戻します。**ゴムパッキンの取り付けが不十分な場合はドアの開閉にも影響する場合がありますのでご注意ください。**

Step 8

…→ ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1 ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。ヘッドレスト本体を押し潰すようにしながらカバーをかぶせます。
縫い目部分に力がかかりすぎると、生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



- 2 マジックテープ同士を底面で固定します。



- 3 底面のカバーをかぶせ、ブラフックで固定します。



生地も折り返す

- 4 平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意下さい。(写真断面図)



- 5 固定されると、生地の手が表からは見えません。プラスチック部分のみを引っかけると外れますのでご注意下さい。



- 6 1 列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



- 7 ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。下側から包み込むよう、かぶせます。



- 10 1列目と同様にブラックを固定します。



- 8 後ろ側まで包み込みます。
縫い目部分に力がかかりすぎると、生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



- 11 2列目ヘッドレストの完成です。



- 9 マジックテープ同士を底面で固定します。



- 12 2列目中央席ヘッドレストも同様に取り付けます。



1 列目



1 列目背面



2 列目背もたれ



2 列目アームレスト



2 列目背面

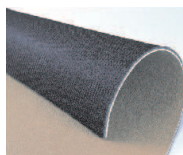


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816